

大阪府消費生活センター 2月の相談件数（速報値）

相談件数 687 件（対前月比 9.0%増、対前年同月比 19.7%増）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	115件
2位	健康食品	31件
3位	賃貸アパート・マンション	30件
4位	修理サービス	16件
5位	インターネット接続回線	15件

- ・1位の「化粧品」に関する相談のうち、美容液等の「定期購入」の相談が115件中112件でした。「お試しのつもりで注文したところ定期購入になっており、解約できない」等の相談が引続き多く寄せられました。
- ・2位の「健康食品」については、ダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が31件のうち27件でした。1位の「化粧品」と合わせると「定期購入」に関する相談は139件になりました。契約当事者は60歳代が最も多く48件（うち65歳以上が35件）、50歳代が38件、70歳代が12件となり、50歳以上が7割を占めました。ほとんどがインターネット通販によるものでした。

65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	33件
2位	インターネット接続回線	6件
3位	健康食品	5件
	賃貸アパート・マンション	5件
5位	アダルト情報サイト	4件
	医薬品類	4件
	放送	4件
	生命保険	4件

- ・2位の「インターネット接続回線」については、「事業者へ解約の連絡をしたいが、電話回線が混みあってつながらない」、「音声ガイダンスが流れてオペレーターにつながらない」等の苦情が6件のうち4件でした。通信サービスの契約は複雑です。事業者のセールストークに惑わされず、契約するときには、本当に必要なものか判断しましょう。